

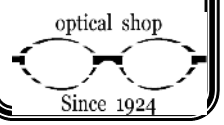
第4号
平成18年
7月13日

すまいるたうん



発行元
東京新聞南千住専売所
TEL 3803-1781
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL 090 (2657) 0300

大正13年創業、 明るい未来を見つめる メガネのサトウ



心しました。

コンパクトな店内にところ狭しとフレームが並ぶ「メガネのサトウ」は、大正13年創業で、今年で82年の長い歴史を持っています。お店は、三代目の純郎さん（62歳）と、大手のメガネ店で修業を積んでこられた四代目の祐一郎さん（31歳）が引き継ぎ、コツ通りにあります。

お二人とも、「認定眼鏡士」の資格を持ち、安心の眼鏡連盟認定店です。私も何年前に、佐藤さんでメガネを作ったのですが、量販店で作ったメガネと違ってかけ心地が良く、ズレにくいことに感



当店の部分を拡大したところ。見グロテスマンが、シンが、ブルながら、象に残る、白いデザインでした。

昭和初期のコツ通り商店街のチラシ広告。



フレームコーナーには、国産・福井県生まれのバラエティ豊かな商品が揃っています。流行の、ややレンズが小さいフレームの他に、ゆったりした大きなフレームも揃っているのは、「流行に左右されない、定番品で実用的なメガネをお探しのお客さまもいらつしやるため」なのだとか。品揃えの奥深さは三代目・純郎さんのこだわりです。

特選セットコーナーも見逃せません。フレーム・レンズ・ケース・メガネふきの4点セットで、¥19,800（税込）のうれしい均一価格です。四代目・祐一郎さんが、「小さな店ですが、繁華街の量販店に負けない位、南千住でもお値打ちなメガネを提供したい」と思い、修業先の方法を見習って企画したコーナーです。レンズが近視・遠視用から遠近両用、パソコン用など10種類から選べるのが心強いところですよ。

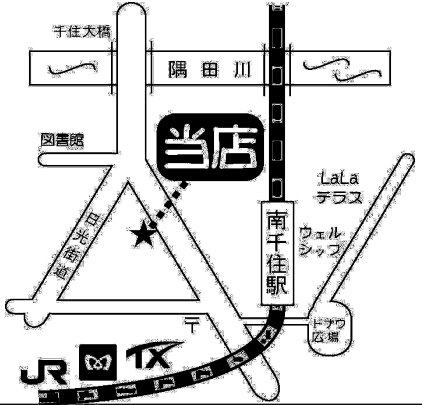
三代目・純郎さんは、ご自身が長年に渡って「遠近両用メガネ」をかけているだけに、シニア世代の遠近両用のご相談には「使う立場」で的確なアドバイスを心がけています。

四代目・祐一郎さんは、昨年「消費生活アドバイザー」の資格を取るなど、お客さまに安心してご来店・ご相談頂ける

店づくりに励んでいます。価格にもこだわっており、他店の新聞広告や、店内のチェックは欠かさないそうです。

視力測定機器があるので、免許更新の際などお気軽にご来店下さいとのこと（無料）。また、どの眼科のメガネ処方せんでも受付しています。新型の機械を導入し、高精度の加工技術が好評です。メガネのクリーニング、点検、調整なども無料で、他店で買った商品でも「喜んで」サービスしています。

三代目・純郎さんの趣味は釣り、四代目・祐一郎さんの趣味は鉄道旅行や撮影と、メガネだけでなく話題も豊富です。地域にとけ込んだ、気さくなお店です。気軽にお立ち寄りになつてみてはいかがでしょうか？



南千住5-43-13 (コツ通り)
TEL 03(3806)4930
【平日・土曜】あさ9:30～よる8:00
【日曜・祝日】あさ10:00～よる6:00

★「すまいるたうんを見た」とメガネのサトウで言つて頂いた方に、もれなく粗品進呈があります（7月末まで）。